

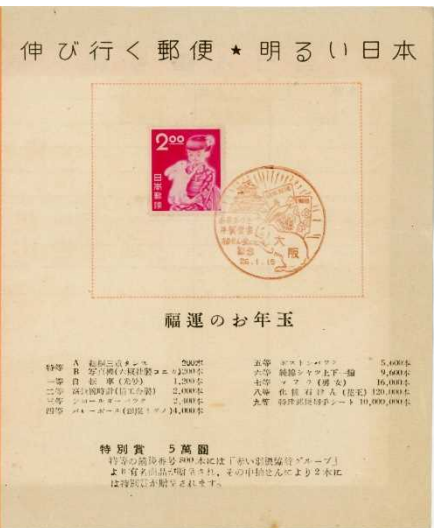
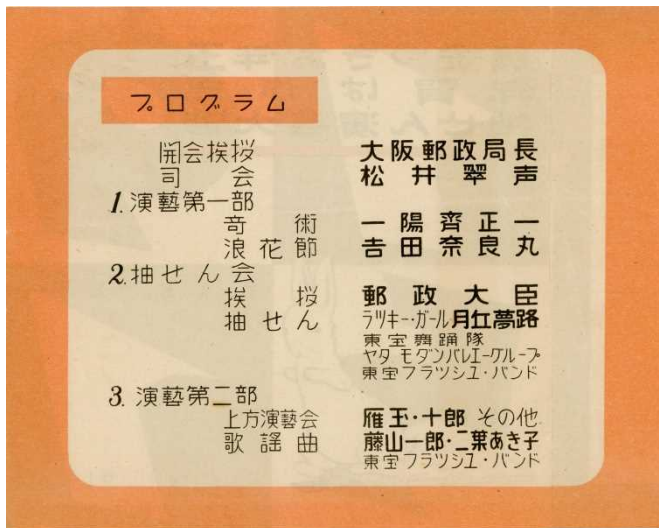
# 昭和 26 年お年玉つき年賀はがき抽選会のパンフレット

永吉 秀夫

お年玉つき年賀葉書の抽選会は、毎年芸能人やスポーツ選手をゲストとして招き、一般客を入れて大々的に開催してきました。紹介品は昭和 26 年の抽選会のパンフレットです。2つ折りされた表紙(写真右)には、「抽せん演芸大會」と記されています。

その名の通り、パンフレット内側に書かれたプログラム(写真下)は奇術、浪花節、上方演芸、歌謡曲などが盛りだくさんで、その中に抽選会が組み込まれています。

この年の抽選会には定員 2000 人の会場に 7500 人が殺到するという騒ぎになったとか。このような抽選会もコロナによる無観客開催を経て、今年からは取りやめとなっていました。



プログラムの右側は記念押印スペースとなっていて、この年の年賀切手が貼られ、抽選会の特印(もどき)が押されています。この印(写真左)は会場の臨時出張所で使われたもので、大きさは通常の特印と同じ 36 ミリ、局名表示は「大阪中央」ではなくて「大阪」。どう見ても特印に見えますが、実は大阪郵政局が独自に作成した私製スタンプだそうです。

パンフレット内側にはこの年の賞品リストが記載されていますが、特等の総桐三重タンス・写真機から 9 等の切手シート、それに特等の前後賞から抽選で 5 万円と、これまた賑やかです。